

託送供給等約款以外の供給条件

(料金についての特別措置)

令和3年2月12日

北海道電力ネットワーク株式会社

20210210 資 第 1 号

認 可

令 和 3 年 2 月 12 日

料金その他の供給条件の内容

令和3年1月分の接続対象計画差対応補給電力料金および契約者に係る給電指令時補給電力料金（令和3年1月1日から令和3年1月31日を料金の算定期間とする料金をいいます。ただし、特例発電バランシンググループに係る給電指令時補給電力料金は除きます。）について、託送供給等約款（令和2年7月28日付け届出。以下「託送約款」といいます。当該託送約款が認可または届出により変更された場合は、変更後の託送約款をいいます。）33（支払義務の発生および支払期日）(3)にかかわらず、次のとおりといたします。

1 適用

契約者から令和3年2月15日から令和3年3月15日の間に当社へ申し出があり、かつ、令和3年1月分の接続対象計画差対応補給電力料金および給電指令時補給電力料金の合計が令和3年1月分の接続対象計画差対応余剰電力料金を上回る場合で、2（適用の要件）を満たすときに適用いたします。ただし、契約者が託送約款54（解約等）(1)ロのいずれかに該当する場合には、適用いたしません。

なお、適用にあたって、契約者から当社所定の様式により適用申込書、支払計画書および2（適用の要件）を満たすことを証明する書類（以下、「適用申込書等」といいます。）を提出していただきます。

また、1 接続供給契約における契約者を複数としている場合、代表契約者から当社へ申し出ることとし、当社の求めに応じ、原則として代表契約者を通じて、それぞれの契約者から適用申込書等を提出していただきます。

2 適用の要件

- (1) 契約者がこの託送供給等約款以外の供給条件（以下「本供給条件」といいます。）の適用を希望される場合には、次の要件を満たしていただきます。

イ 需要者保護

需要者の求めに応じ、今般の卸市場価格の急激な高騰にともなう需要者への柔軟な対応として、契約者が次の(イ)および(ロ)の措置を行なっていること。

ただし、1 接続供給契約における契約者を複数としている場合、すべての契約者（事業廃止を決定している契約者を除きます。）が次の(イ)および(ロ)の措置を行っており、かつ、代表契約者が次の(ハ)の措置を行なっていること。

- (イ) 新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、電気料金の支払いが困難な需要者の求めに応じて、契約者が電気料金の支払猶予等柔軟な対応を行っており、その旨を契約者のホームページ、料金明細等で周知していること。
- (ロ) 契約者が市場連動型の電気料金メニューを提供している場合、需要者に対して、電気料金の支払いの分割、猶予等の負担を軽減する措置を行ない、その旨を契約者のホームページ、料金明細等で周知していること。
- (ハ) 代表契約者は、本供給条件の適用に際して、代表契約者以外の契約者に対し、接続対象計画差対応補給電力料金および給電指令時補給電力料金に関する分割、猶予等の負担軽減措置を講ずる予定である旨を周知していること。

ロ 事業健全性

契約者が次の(イ)および(ロ)に該当せず、需要者に電気を安定的に供給する上で、健全な事業運営基盤を有していること。

ただし、契約者に2会計年度以上の財務諸表がない場合は、契約者が(ハ)に該当し、需要者に電気を安定的に供給する上で、健全な事業運営基盤を有していること。

- (イ) 契約者の令和3年1月を含まない直近2会計年度のいずれの収支においても赤字を計上していること。
- (ロ) 契約者の令和3年1月を含まない直近の会計年度における収支において、売上、営業利益および純利益額が前年度および前々年度に比べて悪化していること。
- (ハ) 契約者が令和2年12月までの収支において、断続的に赤字を計上していないこと、または、売上が改善していること。

ハ 事業継続性

本供給条件の適用を受けている期間において、卸電力市場（ベースロード取引および先渡取引を除きます。）における売買取引以外の方法により一定の電力を調達する契約（卸電力市場における売買取引のみにより電力を調達している事業者から電力を調達する契約を除き、ベースロード取引、先渡取引、先物取引またはこれに準ずる取引を含みます。）の締結等を行なっていること。

- (2) 契約者は、所管の官庁および当社以外の一般送配電事業者に対し、当社が契約者から提出された適用申込書等を提供することおよび本供給条件を適用した契約者の名称を提供することに同意していただきます。

3 支払期日

- (1) 令和3年1月分の接続対象計画差対応補給電力料金および給電指令時補給電力料金（令和3年1月分の接続対象計画差対応余剰電力料金を差し引いたものとし、以下「この補給電力料金」といいます。）の支払回数は、上限を5回として契約者と当社との協議によりあらかじめ定めることとし、支払回数ごとの料金を以下の第1回から第5回の支払期日までに支払っていただきます。

なお、支払回数ごとの料金は、それぞれこの補給電力料金を契約者と当社との協議により定めた支払回数で除してえた金額（各回の金額の合計がこの補給電力料金に満たない場合は、その差額を第1回の料金に加算するものいたします。）といたします。

支払回数				支払期日
2回	3回	4回	5回	
第1回	第1回	第1回	第1回	令和3年4月5日
第2回	第2回	第2回	第2回	令和3年5月7日
—	第3回	第3回	第3回	令和3年6月11日
—	—	第4回	第4回	令和3年7月7日
—	—	—	第5回	令和3年8月6日

- (2) 契約者が次のいずれかに該当する場合、当社への支払いがなされていない支払回数の料金（(1)の支払期日を超過していない支払回数の料金に限ります。）の支払期日は、(1)にかかわらず、契約者が次のいずれかに該当することとなった日といたします。ただし、契約者が次のいずれかに該当することとなった日が支払義務発生日から7日を経過していない料金については、支払義務発生日の翌日から起算して7日目を支払期日といたします。

イ 託送約款 54（解約等）(1)により解約となった場合

ロ 契約者が振り出しもしくは引き受けた手形または振り出した小切手について銀行取引停止処分を受ける等支払停止状態に陥った場合

ハ 契約者が破産手続き開始、再生手続き開始、更生手続き開始、

特別清算開始もしくはこれらに類する法的手続きの申立てを受けまたは自ら申立てを行なった場合

ニ 契約者が強制執行または担保権の実行としての競売の申立てを受けた場合

ホ 契約者が公租公課の滞納処分を受けた場合

ヘ その他の理由で契約者に明らかに料金の支払いの延滞が生じるおそれがあると当社が認め、その旨を当社が契約者に通知した場合

4 当社から支払いを行なう料金の充当

接続対象計画差対応余剰電力料金および当社が契約者と締結するその他契約にもとづき、当社が契約者に対して支払いを行なう料金がある場合、当社はこの補給電力料金に充当することがあります。この場合、当社は契約者へその旨を通知いたします。

5 その他協議事項

- (1) 本供給条件の実施にあたり、当社の必要に応じて、契約者と当社との間で覚書を作成することがあります。
- (2) 本供給条件に定めのない事項については、託送約款によるものといたします。